

令和7年9月17日

3年生保護者各位

刈谷市立朝日中学校
校長 加藤 祐介

全国学力・学習状況調査の調査結果について

涼風の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、4月17日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きました。つきましては、下記のとおり、調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせします。また、お子様の結果につきましては、すでに個人票をお渡ししていますのでご覧ください。

記

1 分析の方針と公表

文部科学省および愛知県教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の側面に過ぎないことなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。刈谷市もその方針を受けて、刈谷市全体の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱っています。そこで、本校も市と同様の方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

なお、刈谷市の調査結果の概要は、刈谷市のホームページに掲載しています。

2 本校の概要

国 語	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・知識及び技能と思考力・判断力・表現力等においては、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の全ての平均正答率が高い。 ・問題別に見ると、国や県同様「資料や機器を用いて、自分の考えがわかりやすく伝えるように表現を工夫する」ことにやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
数 学	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・特に、関数、データの活用の領域についての平均正答率が高い。 ・問題別に見ると、「証明された事柄を基にして、新たに分かる辺や角についての関係を見いだす」ことにやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
理 科	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・気体の性質や化学変化といった、粒子を柱とする領域について平均正答率が高い。 ・問題別に見ると、「小学校で学習した知識を基に、地層に関する知識及び技能を関連付けて、地層を構成する粒の大きさとす間の大きさに着目して分析して解釈できる」ことにやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。

生徒 質問紙	・学校に行くのは楽しいと思う生徒が多い。 ・友達関係に満足している生徒が多い。 ・読書に慣れ親しむ生徒が多い。 ・話し合う授業を通して、自分の考えを深めたり新たな考えに気付く生徒が多い反面、学習した内容について分かった点、よく分からなかった点を見直したり、次の学習や実生活に結びつけていたりする点にやや課題が残る。今後の授業で、生徒が意識できるよう改善したい。 ・ICT 機器を使い、調べ学習や資料を集めることはよく取り組んでいるが、文章や表などを使って表現することにやや課題が見られる。タブレット端末等の ICT 機器を使って発表するなどの活動を積極的に行っていきたい。
-----------	--

3 留意点

- ・個別票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。